

第7回 多職種のための発達障害の研修会（WEB開催）第2報

テーマ：ライフステージを見すえた発達障害支援

本研修会は、発達障害の支援に携わる様々な職種の方を対象に、発達障害を持つ子どもや保護者と接する際に知っておきたいこと・身につけておきたいことを、医療、療育、教育の視点から学ぶことを目的とした研修会です。第7回では、発達障害をもつ子どものライフステージを俯瞰しつつ、それぞれのライフステージで、どのようなことが問題となり、どのような支援の形があり、具体的にどのような支援ができるのか、多職種の方々がそれぞれ考え学ぶ機会とできれば考えております。発達障害をもつ子どもたちのライフステージで、子どもや家族が直面する困難やそれを支援する体制は変化していきます。子どもに関わる職業に携わる方々に、子どもの発達支援に生かすことができる新たな視点を学んでいただければと考えています。皆さまのご参加をお待ちしています。

公益社団法人 日本小児保健協会 会長 小枝 達也
教育普及担当理事 山縣 然太郎

開催日時：令和5（2023）年2月5日（日）9：55～15：35 ※9:25受付開始

主催：公益社団法人 日本小児保健協会

開催様式：Zoomウェビナーによる配信

対象：これから子どもたちの療育、特に発達障害への療育にかかわろうとされる方々（保育士・心理職・言語療法士など、小児科医師・その他医師・看護職・福祉関連職・発達支援サービス・放課後等児童サービス職員・療育関係者・その他）

参加費：会員3,000円、非会員6,000円（事前振込となります。）

申込締切：令和5（2023）年1月末日

申込方法：申込フォーム（<https://forms.gle/LE7ZjY3rS1QED7GB7>）よりお申込みください。

取得単位：日本小児科医会地域総合小児医療認定医研修会新規10単位、更新5単位

【注意事項】

- 1) 参加申込の受付後、参加費事前振込についてご案内いたします。
- 2) 参加費入金の確認後、準備が整い次第、参加用URLをメールでお送りします。
- 3) 本研修会はライブ配信で実施し、オンデマンド配信は予定していません。遅刻や途中から参加の場合、巻き戻して視聴することはできませんのでご注意ください。
- 4) 受講時の通信環境、通信状況等によっては、画像や音声が不安定となる場合があります。 参加申込フォーム



<プログラム>

※演題名が変更となる場合がございます。
※講演はそれぞれ講演50分、質疑応答5分の予定です。

| | |
|-------------|--|
| 9:55～10:00 | 開催挨拶 |
| 10:00～10:55 | ライフステージを見すえた発達障害支援 市河 茂樹（安房地域医療センター小児科） |
| 11:00～11:55 | 親の発達障害 どう気づき、どう支援するか 柴田 光規（川崎西部地域療育センター 所長） ※講師が変更となりました（令和5年1月4日） |
| 12:00～12:30 | （昼休憩） |
| 12:30～13:25 | 発達障害と性の課題 具体的なケースから考える思春期の支援 川上 ちひろ（岐阜大学医学教育開発センター） |
| 13:30～14:25 | 特別支援教育からみる、不登校児との関わり方 前田 智行（一般社団法人 こども発達支援研究会 代表理事） |
| 14:30～15:25 | 幼児期・学童期の発達支援 JASPERプログラム導入例 黒田 美保（帝京大学文学部心理学科 教授） |
| 15:25～15:35 | 閉会挨拶 |

（※敬称略）

【お問合せ先】公益社団法人 日本小児保健協会事務局
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町12-1 トナカイ神田タワー9階
TEL：03-3868-3093（当日連絡先も同じです。）／FAX：03-3868-3092
E-Mail：jschseminar-tantou@umin.ac.jp